

インスタントヒストリー (1961～1962)

メディア TV アニメ

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 B&W

TV放映 1961/05/08 ～ 1962/02/24
フジテレビ

【解説】

アニメ製作スタジオ「おとぎプロ」が製作した、国産初の連続TVアニメ番組。「その日に起きた歴史的な出来事をアニメで紹介する」というコンセプトの作品で、1961年5月8日～1962年2月24日まで、およそ1年近くに渡り、毎日放映されていた（全312回）。放送時間は17時47分～50分までの3分番組だが、アニメ本編は1分程度になる。おとぎプロは、新聞マンガ『フクちゃん』で知られるマンガ家・横山隆一が主催を勤めるスタジオ。いわゆる「トキワ荘グループ」に属していた鈴木伸一（当初はマンガ家志望だったがアニメーターに転向し、おとぎプロに入社）が助監督および脚本・作画で参加している。なお、番組内で紹介する出来事については、横山が『フクちゃん』を連載していた毎日新聞を資料としていたという。

【クレジット】

監督 横山隆一

作画監督 横山隆一